社会資本総合整備計画 事後評価書 (案)									
計画の名称 安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進 安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進 マーマ マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイ		_	神戸市						
計画の規則 〒和2年度 ~ 〒和0年度 (3年间) 計画の目標	文刊对家		併尸巾						
グリーンインフラ事業として市内4つの水系地区において、雨水幹線への負荷軽減また、花と緑を活用した緑化・飾花により魅力あふれる都市空間の形成や、地域住また、「六甲山森林整備戦略」に基づく六甲山等の緑地の保全・育成事業を進める※上位計画における位置づけ:「神戸市緑の基本計画」第7章施策の展開 1. みどりのソー2. まちのゾーン方針2-⑥街路樹による風格あるまちなみづく4. ゾーンのつながり方針10-①水と緑のネットワークの形成	民の交流・スポーツ・ ことで、土砂災害等に ン方針1-③森林保全・育 くりや心地よい木陰の確保	レクリエ- 対する街の 成の強化、	-ションの拠点とな)防災性の向上を図 ®自然災害から人とす	こる公園を整備し、こ こる。 こちを守る森づくり、(コミュニティ形成	成の活性化を行う。 ション施設の充実			
計画の成果目標(定量的指標)									
①公園施設や緑地等の整備による雨水流出量を0.43立方メートル毎秒(m3/s)からR6末ま②表六甲水系地区において花と緑を活用した緑化・飾花により、魅力あふれる都市空間と③加古川水系地区において地域住民の交流・スポーツレクリエーションの拠点となる公園④明石川水系地区において地域住民の交流・スポーツレクリエーションの拠点となる公園⑤森林の保全・育成や緑地の良好な市民利用のためのハイキング道(散策路)の再整備を⑥武庫川水系地区において地域住民の交流・スポーツレクリエーションの拠点となる公園	することで、歩行者交を整備し、整備後の公を整備し、開園後の公行い、再整備距離をR	通量を10% 園で開催さ 園で開催さ る末までに2	(R6末)増加させれた地域イベントれた地域イベント れた地域イベント ,000mにする。	の件数をR6末までI の件数をR3末までI	こ3件/年にする。				
定量的指標の定義及び算定式									
				当初現況値 (R2当初)	<u>中間目標値</u> (R4末)	最終目標値 (R6末)	備考 ————————————————————————————————————		
① 公園施設や緑地等の整備による雨水流出量				(NZ 当初) 0.43立方メートル毎秒 (m3/s)	- (1/4/1/)	0.34立方メートル毎秒 (m3/s)			
② 表六甲水系地区における緑化・飾花の整備箇所における歩行者交通量				0%	-	10%			
③ 加古川水系地区における再整備後に開催された地域イベントの件数		0件/年	-	1件/年					
④ 明石川水系地区における開園後に開催された地域イベントの件数		0件/年		3件/年					
⑤ ハイキング道(散策路)の再整備距離				0m	1200m	2000m			
⑥ 武庫川水系地区における開園後に開催された地域イベントの件数				0件/年	_	2件/年			
全体事業費 合計 360百万円 A 317百万円	B 10百万円 C 33 効果促進事業費の割合 9.16% C/(A+B+C)								
	事後	評 価							
)事後評価の実施体制、実施時期									
			の実施時期						

公表の方法

神戸市ホームページに記載

令和7年度 神戸市建設事業外部評価委員会

	対象事業	の進捗状	· 沈		•											
交付対象 A1 基章																
番号	事業	地域	交付	直接			要素となる事業名	事業内容			車業車	施期間 (在度)			備考
笛ケ	種別	種別	対象	間接		事業者	(事業箇所)	(延長・面積等)	市町村名	R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費 (百万円)	湘石
A-1	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業 (表六甲水系地区)	植栽帯再整備、施設整備等 (生田町公園ほか)	神戸市		ı				33	
A-2	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業 (加古川水系地区)	植栽帯再整備、施設整備等 (山田町公園ほか)	神戸市						60	
A-3	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業 (明石川水系地区)	用地買い入れ、植栽帯再整 備、施設整備等(押部谷町 公園ほか)	神戸市						55	
A-4	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	緑地保全等事業(六甲近郊緑地保全区域)	緑地保全利用施設の整備 (散策路等)	神戸市						15	
A-5	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	緑地保全等事業(西須磨特別緑地保全地 区)	特別緑地保全地区の用地取 得	神戸市						37	
A-6	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	緑地保全等事業(一里山町特別緑地保全地 区)	特別緑地保全地区の用地取 得	神戸市						30	
A-7	公園	一般	神戸市	直接		神戸市	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業 (武庫川水系地区)	植栽帯再整備、施設整備等 (道場町公園)	神戸市						46	
							•				小計	-	-		276	
B 関連	社会資本									-						
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	R2	事業実 R3	施期間 (R4	(年度) R5	R6	全体事業費 (百万円)	備考
B-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市		グリーンインフラ活用型都市構築支援事業 (加古川水系地区・山田町公園接続道路)	山田町公園へのアクセス道 路の整備	神戸市						11	
							_				小計				11	
C 効果	促進事業															
番号	事業種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	R2	事業実 R3	施期間 (R4	(年度) R5	R6	全体事業費 (百万円)	備考
C-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	上往	緑地保全等事業(六甲近郊緑地保全区域)	六甲近郊緑地保全区域の調査	1017	1\∠	1\0	114	1\0	1\U	40	
		,					<u>I</u>			<u> </u>	小計	<u> </u>			40	
番号	/ - h/- 1-	中佐士?	: - L I- L	- 11 世02年 -	トわて私用	3					7 H1			/d		
笛ケ	一个的几	- 天肥りる) ここによ	ッ捌付く	される効果	•								וער	ザウ	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況								
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現	沙 状況	・市内4つの水系地区において、公園施設や緑地を整備することで雨水幹線への負荷を軽減し、水と緑のネットワークを形成を推進する環境形成帯を整備することができた。 ・花と緑を活用した緑化・飾花により魅力あふれる都市空間の形成や、地域住民の交流・スポーツレクリエーションの拠点となる公園を整備し、コミュニティ形成の活性 化を行うことができた。 ・老朽化したハイキング道を計画的に整備することにより、ハイキング道の安全性及び利便性を向上することができた。						
指標①: 公園施設や緑地 等の整備による 取水流出量を		最終目標値	0.34立方メートル毎秒 (m3/s)					
	0.43立方メート ル毎秒 (m3/s) からR6末までに 0.34立方メート ル毎秒 (m3/s) にする。	最終実績値	0.31立方メートル毎秒 (m3/s)	目標値と実績値	・目標を達成した			
	指標②: 表六甲水系地区 において花と緑 を活用した緑 化・飾花によ	最終目標値	10%		・目標を達成した			
	り、魅力あふれ	最終実績値	13%	目標値と実績値				
加に民ポエ点再備催べ	指標(3): 加古川水系地区 において地域住 民の交流・ス ポーツレクリ エーションの拠	最終目標値	最終目標値 1件/年					
	点となる公園を 再整備し、再整 備後の公園で開 催された地域イ ベントの件数を R6末までに1件/	最終実績値	R5年度:1件 R6年度:2件	・目標値と実績値	・目標を達成した			
	指標④: 明石川水系地区 において地域住 民の交流・ス ポーツレクリ エーションの拠		3件/年	目標値と実績値				
	点となる公園を整備し、開園後の公園で開催された地域イベントの件数をR3末までに3件/年に	最終実績値	0件/年	に差が出た要因	・コロナ禍のため、地域のイベントを行うことができなかった			
	指標⑤: 森林の保全・育 成や緑地の良好 な市民利用のた	最終目標値	2,000m	口悔估し中结件	・日堙を達成した			
	めのハイキング 道(散策路)の 再整備を行い、	最終実績値	2,111m	目標値と実績値	・目標を達成した			

冉整備距離をK6 末までに2,000m				
指標®: 武庫川水系地区 において地域住 民の交流・ス ポーツレクリ エーションの拠	最終目標値	2件/年		
点となる公園を 整備し、開園後 の公園で開催さ れた地域イベン トの件数をR6末 までに2件/年に	R5年度:13件 最終実績値 R6年度:14件	目標値と実績値	・目標を達成した	

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

- ・花と緑を活用した緑化・飾花を行い、魅力あふれる都市空間とすることで、整備前と比較して歩行者交通量が増加に加え、歩いて楽しい空間を創出することができた。
- ・地域住民の交流・スポーツレクリエーションの拠点となる公園を整備し、コミュニティ形成の活性化を行うことができた。
- ・古くなった案内板を更新したことで、登山道をわかりやすく表示するとともに、景観にも配慮することができた。

3. 特記事項(今後の方針等)

- ・グリーンインフラについては、雨水貯留槽や透水性舗装の整備など、引き続き雨水流出の抑制に努めていく。
- ▶・緑地保全等事業については、安全・安心に資する緑地の保全を進めるとともに、森林レクリエーションに資するハイキング道の再整備等を実施していく。